

7月議会臨時会

7月21日、町議会臨時会が開かれました。

南越前町一般会計補正予算案など5議案が審議され、原案どおり可決されました。

■一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出それぞれ2億8,030万9千円を増額し、予算総額を105億6,974万7千円としました。これは、主に新型コロナウイルス感染症対策に関する予算です。

〔歳入予算の主な内容〕

- 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 2億1,171万1千円
- 公立学校情報機器整備費補助金 2,318万円

〔歳出予算の主な内容〕

- 小規模事業者応援給付金 3,940万円
- 消費活性化ポイント付与事業 2,042万円
- 小中学校情報機器等整備事業 9,941万円
- 小中学校感染症対策事業 4,319万円

■特別会計補正予算

国民健康保険今庄診療所特別会計で1,910万9千円、河野診療所特別会計で605万2千円、老人保健施設特別会計で166万7千円を歳入歳出それぞれ増額しました。これは、発熱外来室の整備や空間除菌消臭装置、ポータブルエックス線装置の導入など、新型コロナウイルス感染症対策に関する予算です。

補正後の10特別会計の予算総額は、38億2,103万8千円になりました。

■南条SA周辺地域振興施設公園改修工事請負契約の締結

1億6,115万円で坂川建設(株)南条本店と契約することとしました。

まちの話題



感染症流行下での災害に備える

避難所開設・運営訓練 7月13日



町は、町職員を対象に、新型コロナウイルス感染症対策に配慮した避難所の開設・運営訓練を実施しました。会場には段ボールでの間仕切りなどを設置し、フェースシールドや防護服を着用した職員が、避難者役の職員の健康観察・誘導などの訓練を行い、避難所の安全な運営に向けて対応力を高めました。

人権擁護活動に敬意を表して

人権擁護委員感謝状贈呈式 7月21日



2期6年にわたり人権擁護委員としてご尽力いただいた前田壽美恵さん(北府)、大梧光順さん(大桐)に、福井地方司法局武生支局長より法務大臣からの感謝状が贈呈されました。感謝状を受け取られたお二人は、「この経験を生かし、今後も地域活動に尽力していきたい」と話されました。

南越前町地域おこし協力隊活動 NEWS

8月1日付けで、地域おこし協力隊1名が着任しました。

なかたに たか
中谷 飛(24歳)

【プロフィール】 京都府出身。ITサービス業に従事し、システム構築をメインとした200人規模のプロジェクトの一員として日々精進していました。幼い頃から、自然の中で働くことに対する憧れがありました。

【活動内容】 農業の担い手確保につながる活動、町内農業現場を中心とした農業技術・経営管理の習得に取り組めます。

【活動の抱負】 昨年、町内の農家さんの話を聞く機会をいただきました。農家さんの思いを伺う中で、町内での就農を志すことを決めました。また、農業の後継者不足の問題について、自分自身がモデルになり、情報を発信することにより、少しでも力になればと思います。農業従事も初めてであり、右も左も分からない状態ですが、農家さんの指導を真摯に受け止め、一生懸命がんばりますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いします。

